

豊町自治会便り

発行日: 令和5年3月5日
発行責任者: 豊町自治会 小野つた
発行: 豊町自治会 広報部
発行部数: 500部
ホームページ: 「豊町自治会」で検索

1. 新・旧合同班長会開催 & 今後の自治会スケジュール

3月5日(日) 新旧合同班長会を開催。

今年度の活動報告を(自治会便りを利用して)確認。その後、来年度の専門部担当決め。

改めて、今後のスケジュールをお知らせ致します。

月日	曜日	
3月26日	(日)	新役員立候補 締め切り(正午まで)
4月2日	(日)	公園清掃(AM 8:00~) 現班長さんに 配布物のお渡し(9:30~10:30) 総会委任状も あわせて配布
4月9日	(日)	会計監査(AM 10:00~)
4月15日	(土)	総会委任状を 正午までに 各 現班長に提出 (現班長さんは、全班員分の回収をお願いします。)
4月16日	(日)	自治会総会(AM 10:00~) 現班長より、委任状を総会受付に AM 10:00 までに提出 (名簿調査票未提出の班は、あわせて提出) 新班長による第1回目の班長会 (総会終了後 11 時頃より スタート) 各専門部員の打合せ & 自治会費集金の説明 など 自治会便り4月号等の配布もあります。

*現役員・班長は、総会終了までが任期です。

2. 令和4年度の活動報告

《令和4年度 1年間の自治会活動について、部門別に 報告いたします》

(総会にて改めて 正式に御報告しますが、仮の活動報告として 掲載しました。)

【1】組織活動

- ① 毎月定例の役員会・班長会を開催しました。(コロナ禍により 資料配布のみの月もあり)
- ② 近隣の自治会・自治会連合会・公共機関(市役所・警察署・消防署・社会福祉協議会等)とのコミュニケーションを強化しました。
- ③ 地域防犯推進委員・民生委員・児童委員の活動を支援しました。
- ④ 自治会員名簿を作成しました。(6月に配布 500部)
- ⑤ 広報かすかべ・公民館便り・自治会便り 等を 配布しました。

- ⑥ 同好会の活動を支援しました。(豊ファーム・ユタボン倶楽部・遊楽会・グランドゴルフ)
- ⑦ 社会福祉協議会・日本赤十字社資・赤い羽根募金・歳末助け合い募金等に協力しました。
- ⑧ 新規会員勧誘に努力しました。
- ⑨ 春日部市地域商品券を配布しました。
- ⑩ 春日部市のコロナ応援補助を受けて、空気清浄機を購入・設置しました。

【2】行事

- ① **豊町夏祭りは、中止。(6/20に、太鼓の発表会を実施。)**
- ② 芋ほり大会を6/12に開催。参加者45名。
- ③ どんと焼きを1/9に開催。参加者222世帯。

【3】広報部

- ① 自治会便りを毎月発行し、全戸配布を行いました。
(発行部数500部 毎月の班長会時配布、併せて豊町第3・第4公園の掲示板に掲示)
- ② 各種行事の記録を作成しました。(自治会便りに編集し 全戸に配布しました。)
- ③ ホームページの運営を充実。(アクセス数は、累積 310 93 件に達しました。)

【4】環境衛生部

- ① 公園清掃(豊町第3・第4公園)を毎月実施し、植栽管理を通し公園整備を行いました。
- ② 春のクリーンデーは 中止。

【5】防災・防犯部

- ① 防災訓練は、12/11実施し、自主防災意識の向上と、緊急時の対応の徹底を図りました。
*地震体験車(ゆらりん)による地震体験・消火訓練・AED 訓練・シェイクアウト訓練を行いました。
参加者約60名。
- ② 歳末防犯パトロールを12月に実施。(12月11日～25日 参加者 延べ270名。)
- ③ 自主防災補助金を利用し、体温計及びアルファー米(非常食)を購入しました。
- ④ 防災資機材を 定期的にチェックしました。

【6】体育部

- ① 歩こう会は、中止。
- ② 豊春地区体育祭は中止。
- ③ 立野小 PTA 主催の「夏休みラジオ体操」は中止。

【7】福祉部

- ① 「子供ディ・キャンプ」は中止。代わって「子供参加イベント」を12/18に開催。参加者23名。
- ② 「熟年者の集い」は、10/30 貸切屋形船で、東京湾ナイトクルーズを実施。参加者28名。
- ③ 新生児3名に誕生記念品を送りました。(2月末現在)

【8】会館運営部

- ① 使用実態の把握のため、使用届けを、徹底しました。
- ② 自治会館の清掃を、毎月実施しました。
- ③ 自治会館 及び 備品や清掃用具の 準備調達・保守管理を、徹底しました。
- ④ 自治会館から出される資源ゴミの処理を、行いました。
- ⑤ 消毒液・検温器・マスク等をそろえ、コロナ対策を徹底しました。

3. 公園清掃について

毎月の公園清掃のご協力、ありがとうございます。身近なボランティア活動として、災害時の避難場所の維持として、引き続きご協力を 宜しくお願い致します。

【4月の公園清掃】

4月2(日)午前8:00～午前9:00まで（実質30分程度です）

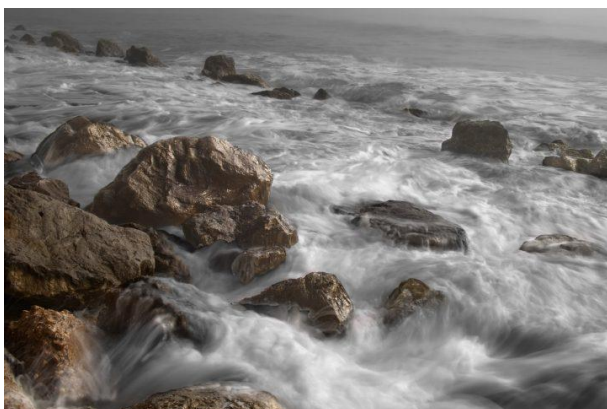
4月から、時間帯が変更になりますのでご注意ください。

（雨天の場合は、翌週 4月9日(日)に実施します。）

《自治会館 清掃担当》 B-6班 （自治会館清掃は、晴雨に関わらず実施します。）



荒海



河津桜



4. コラム欄 ①

(先月号のあらすじ)

東京都伊豆諸島。八丈島から さらに南へ60キロ、青ヶ島がある。

八丈島に勤務していた頃、出張で青ヶ島に行くことになった。

定刻通りに漁港を出発。沖合に出ると、海に大きなうねりが出てきた。うねりは船の高さより高い。恐ろしい光景。乗客7名全員船酔いである。意識朦朧としながら、3時間経過。荒海の中、ようやく青ヶ島に接岸した。船から這いながら出てきた。

迎えの車が来ていた。島を見上げると、さらに、とんでもない光景が目飛び込んできた。

(後編—先月号からの続き)

青ヶ島港から、集落に通じる道路。ものすごい坂道だ。角度は15度以上ありそう。こんな坂道を車で登れるのか。しかも、海に突き出した栈橋から 直角で坂道に入る。つまり、上から見ると下り切った先が 直に海。坂道でエンジンが切れるなどすると、そのまま海にドボンである。

迎えの車は、我々を乗せ、ローギアでエンジンを最大限ふかしながら、ようやく登り切った。島の人には慣れている。ほっと一息、無事に集落の民宿に到着した。

その後、海は荒れまくり、船は5日間も欠航した。村長とも会い、仕事は終わったが、八丈島に帰れない。特にすることもないから、島の旧火口に入り、蒸気で温泉卵を作ったり、村立図書館で本を読んだりしていた。

一番困ったことは、一泊で帰る予定だったので、着替えを持っていなかったこと。島には衣料品を扱う店などない。唯一の雑貨店で食料品など売っているが、船が来ないのでカップ麺以外は売り切れてしまっている。つまりお金があってもほとんど役に立たない。島の人、いざという時、食べるに困らないよう、各自畑で作物を作っている。ほぼ自給自足の生活ができる。島の人はいま、美味しい。

海が静かになり、ようやく、船が到着し、ほぼ一週間ぶりに八丈島に戻ったが、八丈島がなんて都会なんだろうと感じた。

[ミスターT]

5. 広報委員のコラム欄 ②

念願の河津桜を見に行った。前日のネット情報では まだほとんど咲いていないような事だったが 当日のあたたかさに誘われるかのように ピンクのかわいい花をつけていた。まるで春が来たのを喜んでるように、健気に一生懸命に咲いて 私を楽しませてくれた。

河津桜の原木があるというので行ってみた。昭和30年頃、飯田さんという方が、河津川原で芽咲いている桜の苗を見つけ、庭に植えたのが、はじまりだとか。それから60年近く ずっと花を咲かせ 私達を楽しませてくれている。河津桜は、オオシマザクラとカンヒザクラの自然交配種だという。人間は介在しなくても 動植物による自然の営みの中から こんなすてきな新種ができるなんて 本当にすばらしい。

そして桜の原木は偶然にも 私と同年代である。今もなお 美しい花を咲かせている姿に、大いに勇気をもたらしてきた。

もう一花咲かせる事はできないが ひっそりと咲き続ける事なら 私も もう少しできそうな気がした。

[広報部員 H]